

# 名誉会員 大野 豊博士を偲ぶ

阿草 清滋

本会元理事／京都大学

大野豊先生は、2012年10月27日前立腺がんのため逝去されました。享年88歳でした。先生と最後にお会いしたのは昨年のお正月休み明けでした。その前年の先生の米寿のお祝いを企画した人たちを集めて、お礼にと一席を設けてくださいました。米寿のお祝いをとても喜んでいただき、いろいろなお話をいただきました。そのお元気な姿に、集まったものは「卒寿はすぐだし、また準備だな」と話していました。また、昨年3月私の名古屋大学定年退職に際しても気にかけていただき、電話で「これからも長いし、元気で頑張ってください」との言葉をいただきました。お元気だとばかり思っていたのですが、突然の訃報に接し、驚きました。入院治療中の一時帰宅当日に逝去されたとのことです。家に帰られてホッとして静かに眠りにつかれたのでしょうか。

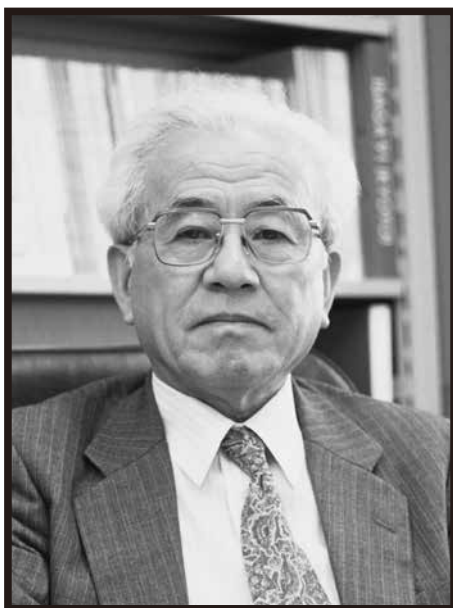
先生は1972年に鉄道技術研究所から京都大学情報工学科の教授に赴任されました。翌年の夏頃に、私を先生の研究室の助手にという話があり、挨拶に教授室を訪れたのが最初の出会いでした。先生は教授室の本棚を動かそうとされていて、その手伝いをした記憶はあるのですが、何を話したのかは失念しました。その翌年4月から助手として、先生のお手伝いをさせていただき、先生の定年後もご指導を受け、約40年教えを受けました。先生の仕事をお手伝いさせていただいて、一言で言えば「いいボスに恵まれて幸せだ」です。先生は部下にどんどん仕事を任せるタイプです。しかも、部下の失敗は自分の失敗として謝罪し、部下がうまく仕事をやりきると、その部下の名前を挙げて、皆の前で報告されました。「この先生について行こう」と一緒に仕事をした皆が感じたと思います。

研究面では技術者としての観点をいつも明確に主張されました。鉄道技術研究所では、入所当初は機械工学を学んできたということで複合脱線のメカニズムの解析を研究されていたそうです。後に東京大学教授となられた穂坂先生

のグループで、座席予約システムの自動化に参加し、日本で最初の本格的なオンラインリアルタイムシステムの開発に尽力されたことは周知のことと思います。先生のMARS開発での苦労話の中で、Bendixの輸入に際し回路図を読んで中身を理解したと聞きました。単にあるものを利用するのではなく、すべてを理解して利用することで、それが持つ機能、性能を活かしきり、1960年という早い段階で座席予約システムを稼働できたのだと思います。研究室でピクトグラムを使ってプログラムを記述しようという議論の中で、ラベルが使えないとこのようなプログラムは書けないと説明すると、先生は「理論を振り回すものは反例を見つけて終わりとする。技術はどれだけの範囲をどれだけ支援できるかで価値が決まる」と指摘されました。

先生はソフトウェアの重要性を強く認識されていて、大学での研究成果をソフトウェア技術者の支援に結びつけるために、早くからソフトウェア工学の研究を進めておられました。ソフトウェア工学の黎明期からの活躍で、多くの著名な研究者が研究室を訪れ、我々も意見を交わすことができました。また、ソフトウェア開発環境がソフトウェア生産性に大きく影響すると考えられ、研究室には国内外の多くのワークステーションが並べられていました。これは国の大型プロジェクトであるΣプロジェクトにつながりました。経産省関係の仕事でのご活躍が多かったのは、技術者に役に立つ研究を心がけられていたからだと思います。

先日の先生の葬儀には多くの方々に参列いただき、先生の人脈の広さ、先生を偲ぶ方の多さを再認識させられました。先生が蒔かれた多くの種が芽を吹き、実をつけ、日本がソフトウェア技術立国になるよう、これからも見守っていただければと思います。心よりご冥福をお祈りいたします。  
(2012年11月9日)



## 御 略 歴

1924年8月24日 東京都生まれ  
1946年 東京帝国大学第一工学部卒業，運輸省入省  
1949年 日本国有鉄道  
1962年 工学博士（東京大学）  
1972年 京都大学工学部教授  
1978年 京都大学情報処理教育センター初代センター長  
1988年 京都大学名誉教授  
京都高度技術研究所初代所長  
1990年 立命館大学理工学部教授  
2012年10月27日 逝去（88歳）

1960年 4月 情報処理学会入会  
1972年 5月～1974年5月 情報処理学会理事  
1976年 5月～1978年5月 情報処理学会副会長  
1987年 5月～1989年5月 情報処理学会会長  
1987年10月～1991年3月 創立30周年記念事業実行委員会委員長  
1990年 5月 情報処理学会功績賞  
1991年 5月 情報処理学会名誉会員

### 受賞・栄誉

1960年 電気学会進歩賞  
1961年 科学技術庁長官賞  
1968年 電子通信学会業績賞  
1971年 紫綬褒章  
1975年 運輸大臣表彰  
1996年 勲二等瑞宝章  
2001年 京都府文化賞特別功労賞

### その他の活動

1983年 日本ソフトウェア科学会初代理事長